

主な対象者	学習・構築すべき事項				学習・構築すべき事項 に現在対応している研修	課題	改善の方向性
	防災基礎	個別課題	総合監理	人的ネットワークの構築			
	防災業務の遂行に不可欠な基礎知識，態度の習得	個別課題への対応に必要な知識，技能，態度の習得	総合調整を行う上で必要な知識，技能，態度の習得	対策推進や防災活動促進等の他機関等と連携・協力体制の構築			
	[防災制度等の趣旨理解，地域の災害特性の理解]	[課題処理能力，問題認識能力，課題解決能力]	[状況予測能力，意思決定能力，指揮統制能力，調整能力]	[最先端の知識と経験の共有，想定外の課題に対応する能力]			
[本部運営の中核的役割を担う職員] (幹部職員：危機管理監，部長等)		○ (個別課題の概要の把握)	○ (組織の課題の解決に向けた意思決定や総合調整を行う上で必要な知識，技能，態度の理解および個別課題の解決に関する概要の理解)	○ (幹部職員同士の横の繋がり)	■有明の丘研修 ・資源管理 ・指揮統制 ・対策立案 ・人材育成 ・総合監理 +α	【課題1】レベルに応じた学習内容：課長級の内容が含んでいる 【課題2】新しいニーズへの対応：広報等 【課題3】講義時間や回数の充実 【課題4】レベルに応じた人材ネットワークの構築 【課題5】学ぶべき時期と研修時期の関係：不一致(出水期前の受講等) 【課題6】トレーナーの育成：育成コースがない	
[個別課題に対して課題を解決する職員] (課長級等)		○	○ (個別課題の解決に向けた意思決定や統制、調整に関する理解)	○ (課長級等の担当職員の横の繋がり)	■有明の丘研修 ・資源管理 ・指揮統制 ・対策立案 ・人材育成 ・総合監理 ・災害への備え ・警報避難 ・応急活動 ・被災者支援 ・復旧・復興	【課題1】レベルに応じた学習内容：幹部級の内容が含んでいる 【課題2】新しいニーズへの対応：避難所運営等 【課題3】講義時間や回数の充実 【課題4】レベルに応じた人材ネットワークの構築 【課題5】学ぶべき時期と研修時期の関係：不一致(出水期前の受講等) 【課題6】トレーナーの育成：育成コースがない	【課題1】レベルに応じた学習内容：オンラインを活用 【課題2】新しいニーズへの対応：オンラインを活用 【課題3】講義時間や回数の充実：オンラインを活用 【課題4】レベルに応じた人材ネットワークの構築
[個別課題の対応に専門的に従事する職員] (係長・主査級等)		○		○ (担当者レベルで相談しあえる横の繋がり)	■有明の丘研修 ・災害への備え ・警報避難 ・応急活動 ・被災者支援 ・復旧・復興	【課題1】レベルに応じた学習内容：詳細なオペレーションの研修内容がない 【課題2】新しいニーズへの対応：避難所運営等 【課題3】講義時間や回数の充実 【課題4】レベルに応じた人材ネットワークの構築 【課題5】学ぶべき時期と研修時期の関係：不一致(出水期前の受講等)	：対面型やリアルタイム型の研修を活用 【課題5】学ぶべき時期と研修時期の関係：オンラインを活用 【課題6】トレーナーの育成：対面型やリアルタイム型の研修を活用 【課題7】短時間で理解できる教材：オンラインを活用
[災害担当に配属された職員，新任職員等]	○			○ (防災の基礎的な知識について相互に学びあえる横の繋がり)	■有明の丘研修 ・防災基礎 ■地域研修 (各コースの概要も含む)	【課題2】新しいニーズへの対応：法改正，新しいガイドライン 等 【課題3】講義時間や回数の充実 【課題4】レベルに応じた人材ネットワークの構築 【課題5】学ぶべき時期と研修時期の関係：着任時期と研修時期の不一致	
[動員対象職員] 災害対応業務に動員される職員，応援職員かつ初めて派遣される職員		○ (担当する業務を短時間で理解)				【課題7】短時間で理解できる教材：担当する業務を短時間で理解できる教材がない	